

質疑・回答書

| 告示番号 | 38号 | 件 名 | 平成26年度猪名川流域下水道原田処理場3系E-2列送風機設備工事 |
|------|--|---|----------------------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 1 | 現場調査は可能ですか | 可能です。 | |
| 2 | 場内に現場事務所を設置できるようなスペースは確保できますか | 確保できます。 | |
| 3 | 場内周辺に騒音・振動等の規制はありませんか | 騒音規制基準(55~65dB)、振動規制基準(60~65dB)区域です。場内は、航空法制限表面区域(高さ制限)の規制があります。 | |
| 4 | 弁類の設置に際し、既設送風機を停止していただくことが必要ですが、その作業可能時間を御教授下さい。 | 既設備の運転状況、天候等により作業出来ない場合もありますが、流入水量が比較的少ない、平日13:00~15:00の2時間程度は停止可能です。 | |

豊中市総務部契約検査室 TEL 06-6858-2075・2076
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp

質疑・回答書

| 告示番号 | 38号 | 件 名 | 平成26年度猪名川流域下水道原田処理場3系E-2列送風機設備工事 |
|------|--|--|----------------------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 5 | 特記仕様書に、「現場状況に応じた機器搬入計画を十分に検討」とありますが、発注図書以外に留意すべき事項があれば御教授下さい。(周辺に交通規制、車両制限・進入制限・通行時間制限等) | 周辺道路(場内への入出場)については、22:00~5:00の間は通行できません。場内道路については、他工事等との調整が必要です。 | |
| 6 | 起動制御器・抵抗器、計器盤から送風機へのダクト・配管・配線は露出でよろしいでしょうか？配線ピット等が図面で確認できません。 | 露出とします。ただし、歩行に支障がないように施工すること。 | |
| 7 | 送風機吸込管・吐出管がSTPY(Zn)となっていますが、メッキ付着量を御指示ください。 | JIS H 8641による、2種55とします。 | |
| 8 | 起動制御器・抵抗器、計器盤基礎は、防塵塗装の記載がありませんが、有無について御教示下さい。 | 基礎は、防塵塗装不要です。ただし、既設床が防塵塗装施工済みのため、基礎構築にあたり、既設床の補修程度の防塵塗装は必要となります。 | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 38号 | 件 名 | 平成26年度猪名川流域下水道原田処理場3系E-2列送風機設備工事 |
|------|---|--|----------------------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 9 | 弁類架台、吸込管・吐出管サポートの形状がわかる図面の開示をお願いします。 | 特記仕様書P19に記載の § 1 鋼製加工品類 1. 配管サポートの条件を満足する形状とします。 | |
| 10 | 特記仕様書P13「軸受より放出されるオイルミストを吸引する装置を付属すること。(動力を使用しないこと)」と記載があります。送風圧力や潤滑油圧を利用した装置は、送風機用電動機のエネルギーに使用しており、結果として電力を使用しており、上記特記仕様と合致しません。具体的に特記記載の吸引装置の原理を御教授下さい。 | 直接的に電力を使用しなければ、仕様、原理は協議とします。 | |
| 11 | 特記仕様書P13 施工済みの基礎形状、床開口寸法を御教授下さい。(基礎図を開示願います。) | 別紙添付資料を参照して下さい。 | |
| 12 | ブロワ設置場所の許容床荷重について、制約がありましたら、お知らせ下さい。 | 設計床荷重は、ブロワ室: 5kN/m ² ・搬入口前のルーフ: 1. 8kN/m ² です。なお、機器の搬入・据付時には、局所荷重とならないように仮設、養生を行うこと。 | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 38号 | 件 名 | 平成26年度猪名川流域下水道原田処理場3系E-2列送風機設備工事 |
|------|---|--|----------------------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 13 | 特記仕様書P13 既設送風機と更新送風機の並列運転について検討するため、既設送風機の仕様、および、性能曲線を開示願います。 | 平成18年度工事にて設置しています。別紙添付資料を参照して下さい。 | |
| 14 | 鋼製加工品類/配管サポート1式含まれておりますが、範囲・詳細形状が不明です。サポート仕様・形状を開示願います。 | 特記仕様書P20に記載の配管施工範囲に対するものです。P19 §1 鋼製加工品類 1. 配管サポートの条件を満足する仕様、形状とします。 | |
| 15 | 図面上、ブロワ吸込口と吐出口に伸縮管が各1個取り付けられておりますが、熱膨張から、伸縮管が追加が必要な場合、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。 | 必要な場合は、協議を行います。 | |
| 16 | 天井クレーンは工事期間中は使用出来ると考えてよろしいでしょうか。 | 使用できます。 | |